

【現在東京大学に在籍している学生対象】

平成23年度国際化拠点整備事業費補助金(大学の世界展開力強化事業)

CAMPUS Asia(*)学生ワークショップ

(* Collective Action for Mobility Program of University Students in Asia)

in Seoul & Beijing 募集要項

すでに GraSPP の HP でもお知らせした通り、文部科学省の平成 23 年度大学の世界展開力強化事業の採択事業、タイプ A「キャンパス・アジア」中核拠点形成支援に、東京大学公共政策大学院 (GraSPP)、北京大学国際関係学院(中華人民共和国)、ソウル大学校国際大学院(大韓民国)による「公共政策・国際関係分野における BESETO(Beijing-Seoul-Tokyo)ダブル・ディグリー・マスタープログラム」が採択されました。この事業は、日中韓三国間協力ビジョン 2020 の趣旨に従って三カ国の代表的な教育機関3大学が協力し、東アジアにおける公共政策・国際関係分野での最高水準の学位プログラムをつくり出すことを目的としています。これにより、2012 年より、日中韓三大学の間で、交換留学による単位互換を行い、さらに進んでダブル・ディグリーの学位プログラムの提供を目指します。また同時に、少しでも多くの日本人学生が海外留学の経験を積むことを目指します。このため、日本人学生がソウル大、北京大に留学する際の資金援助を三国連携で行います。

**2012 年度に派遣する交換留学生(2012 年 9 月からソウルと北京に 1 学期ずつ)は、
現在も引き続き募集中です。**

東京大学学生の皆さんに、ソウル大学校や北京大学の大学生とのワークショップを通じてよりソウル大学校と北京大学への関心を高めてもらうため、公共政策大学院では、3 月 9 日から 4 泊 5 日の予定でソウル、北京への研修旅行を企画しました。東アジア地域の国際関係や公共政策、日中韓での異文化体験に興味のある学生、とくに両校への留学に関心のある日本人学生は、ぜひ下記の要領で申し込んでください。

研修期間:2012 年 3 月 9 日(金)—3 月 13 日(火)

参加資格:2012 年 1 月現在東京大学の日本人学生であること(学部生も含みます)、全日程への参加ができること、および英語によるワークショップに参加できる英語力があること

募集人数:8 名程度(2012 年度派遣することが決まっている学生は極力参加すること)

参加費:校費負担となるもの(往復の航空運賃、基本的な宿泊費、食費の一部)以外の実費、宿泊費のうち個人的な利用にかかる費用の実費

応募方法:exchange@pp.u-tokyo.ac.jp まで、下記の書類を送ること

TOEFL 成績表写し(入学時の記録を更新したい場合のみ)

CAMPUS Asia 学生ワークショップ参加申請書

(下記よりダウンロードして入力したものを送ってください)

応募締切:2012 年 2 月 10 日 (ただし募集人員に余裕がある場合は延長あり)

選抜方法:書類選考および公共政策大学院国際連携委員会による面接(2012 年度派遣が決定している学生は面接免除)

日程(予定):(便名、宿泊ホテル未定)

3 月 9 日(金)羽田—金浦空港(韓国)—ソウル大学校にてワークショップ(ソウル泊)

3 月 10 日(土)ソウル市内視察(ソウル泊)

3 月 11 日(日)金浦空港—北京国際空港(中国)—午後北京市内視察(北京市内泊)

3 月 12 日(月)北京大学でのワークショップ(北京市内泊)

3 月 13 日(火)北京国際空港(中国)—羽田着

公共政策大学院から教員及び職員が同行します。

注)参加者は、個人の負担で必ず海外旅行保険に加入してください。

<http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/news/2011/11/news20111104.htm>

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/jck/summit2010/vision2020.html>